



TITLE:

見学・実習

AUTHOR(S):

---

CITATION:

見学・実習. 京都大学大学院理学研究科附属天文台年次報告 2004,  
2003年(平成15年): 60-61

ISSUE DATE:

2004-09

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/172248>

RIGHT:

## 11 見学・実習

### 飛騨天文台

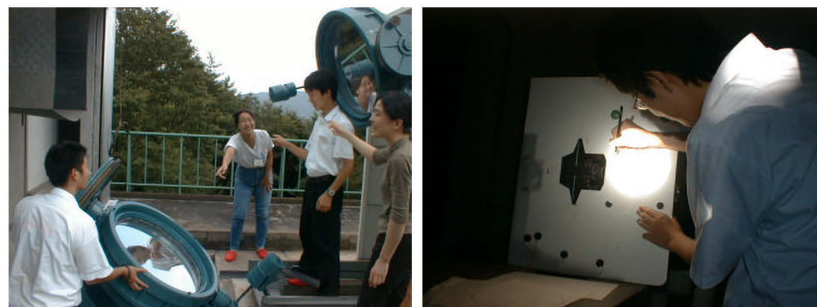
4月26日-27日	大学院新入生ガイダンス	5名
6月5日	視察東海農政局、上宝村役場	6名
8月2日	地域観望会(上宝村、神岡町など)	約80名
8月4日	地学実習天文台見学	15名
8月18-23日	惑星観測実習	13名
8月22日	Super Science High School 見学の下見(堀川高校)	3名
8月30-01日	ポケットゼミ発表会	11名
10月02日	施設見学(日本プラネタリウム協会)	9名
10月11日	花山・飛騨天文台一般公開	約160名
10月12日	滋賀研理科教員研修 (サイエンスパートナーシップ教員研修)	21名
10月18日	Super Science High School 見学(堀川高校)	25名
10月21-22日	理科大好きスクール見学(神岡中学)	124名
11月18-19日	京大3回生ガイダンス	7名

### 花山天文台

5月17日～18日	放送大学 京都学習センター 講義	20名
8月18日～22日	洛東高校 実習	9名
8月25日	醍醐子供のひろば: 花山ブロック 火星観望	約50名
10月11日	一般公開	約420名
11月30日	フレンズ 見学	約30名
1月15日、21日	堀川高校 見学	20名
2月4日	鏡山小学校	約90名

### 洛東高校実習

昨年度に続いて今年度も、2003年8月18日から22日にかけて、京都府立洛東高校2年生9名の太陽観測実習が花山天文台で行なわれました。天文台職員や大学院生の指導のもと、18 cm ザートリウス望遠鏡を用いた撮像観測と70 cm シーロスタット望遠鏡を用いた分光観測を行いました。解析は主として分光観測データを用いて、太陽自転速度や黒点磁場強度の測定、太陽フレアのスペクトルの時間変化について、三つに班に分かれて行ない、最終日には成果発表会が開かれました。また、冬休みなども利用して更に解析を進め、2004年3月に名古屋大学で開催された日本天文学会ジュニアセッションでも発表が行なわれました。



70 cm シーロスタット望遠鏡を用いた観測実習風景

(石井)

### 堀川高校実習

2003年10月より、京都市立堀川高等学校1年生の「地学ショップ」(19名)のティーチングアシスタントとして、本天文台より職員が派遣されており、主に天文学に関する観測や授業の補助を行っています。その一環として、2004年1月には2度に渡り、堀川高校の生徒が花山天文台を訪問。望遠鏡設備や観測方法、また最新研究についての説明を受けました(写真)。2年生からは、各自で独創性と論理性の求められる独自の研究を行うこととなっており、引続き花山天文台の職員が派遣されることになっています。



見学中の堀川高校生

(森本)